

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(754)1111
担当部課名	土木部	道路整備	課	都市計画道路
事務事業名	古淵麻溝台線道路改良事業(麻溝台地区)		事業コード	32120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	骨格幹線道路網の整備	5
施策名	第2施策	市内幹線道路の整備	年度

2 実施根拠及び関連法令等

道路構造令

3 事業概要

(1) 事業の目的 本路線は、本市の東西方向の道路整備が立ち遅れている中、大規模な交通需要の発生、集中する古淵、麻溝台地区東西間の連結と市内東西幹線道路の強化として重要な整備路線となっており、主要地方道相模原町田線の渋滞解消にもつながる。	(2) 対象(誰、何) 車両による通過車、歩行者及び自転車による利用者 対象数 車両約8000台/日
(3) 平成13年度事業の内容 都市計画道路古淵麻溝台線改良事業 工事延長L = 60m 道路幅員W = 16m	(4) 総合計画・実施計画における概要 新たな総合都市交通計画と整合した道路網の整備 都市計画道路の整備
	(5) 個別計画の概要 計画名 都市計画道路古淵麻溝台線道路改良事業 計画年次 6年度～15年度 平成6年度から用地取得を行い、平成11年度から道路改良工事を実施し、平成16年度供用を予定している。

4 評価指標

指標名	整備実施率		
指標式	当該年度整備延長 / 当該年度整備計画延長		
指標設定の意図	計画的な道路整備		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	103	0	a 60	b 60	220	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	31,275	0	16,905	16,905	68,400
	人員・時間数	0.5人		0.5人	0.5人	0.5人
	人件費	4,210		4,210	4,210	4,210
	その他経費					
	合計	35,485	0	21,115	21,115	72,610
特定財源	13,695		15,200	15,200	61,000	

6 個別評価

(1) 達成度・・・目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
------------------------------------	----------------------------	----------------------------

理由： 計画的に道路整備を実施しているが、道路整備完了箇所について、現況道路の切替が出来ないため未供用である。

(2) 必要性・・・時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 市内東西幹線道路の強化として重要な整備路線となっており、整備期間を短縮し、早期に供用開始する必要がある。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3) 経済性・効率性・・・費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由： 用地取得箇所を、計画どおり整備工事を実施している。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4) 事業の代替性・・・県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 道路改良事業であるため、道路管理者が行わなければならない事業である。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5) 市民満足度・・・対象市民の満足は得られているか		
評価 B ▼	A : 満足できる	理由： 計画的に道路整備を実施しているが、道路整備完了箇所について、未供用である。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6) 有効性・・・当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 市内東西幹線道路の強化として重要な整備路線となっており、計画どおり早期完成が必要。また、主要地方道相模原町田線の渋滞解消にもつながる。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明： 重点的に工事費を配分すれば、供用時期が早められる。</p>	
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明： 最も安価な工法を選択している。</p>	

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	他自治体においても、道路構造令等を基準に道路の構造等を決定し、事業を実施している。
今後の進め方		説明	本事業区域の一部は、首都圏近郊緑地保全地域であり、雨水の地下浸透、植栽等周辺の自然環境に配慮した構造とした。市内東西幹線道路の強化として重要な整備路線となっており、計画どおり早期完成が必要
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点